

◆通所介護ナイス・デイ◆訪問介護ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら◆てのひら治療院



vol. 227 通信
R元年7月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
代表TEL：(0567)26-3921
FAX：(0567)26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！

《利用状況案内板 (★募集中★満員)》

★ナイス・ケア

★ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
6	4	4	5	3	7

★ナイス・ホーム (定員 21名、現在登録者 17名)

★愛宕の家 (定員 17名中入居者 10名)

★つしま紹介所 (有料職業紹介)

★ナイス・キッズ (学童保育・託児)

《7月行事予定》

7日七夕飾り
10日 外食DAY
16日 ナイス・ホーム
運営推進会議
29日 誕生日会

《不定期行事》
天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に参加します。

《教室案内》

・打太鼓 夏の宴に向けて
臨時教室開催中
・コーラス 水曜日(月2回)
場所：喫茶てのひら
※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。
※各教室月謝制で、定員あり。

詳細は
お問い合わせ下さい。



《ご案内》

令和元年8月17日(土)

- ◆愛宕の家族懇談会 14:00-16:00
- ◆盂蘭盆経 16:15-17:00
- ◆夏の宴 17:00~19:30



今年も、夏の宴で、少しでも皆で楽しく過ごせる時間を作りたいと思っています。利用者&家族・事業所・地域の方々等々、お気軽にお越しください♪
別紙にてそれぞれのご案内を同封させていただきますので、皆様のご参加をお待ちしております。

◆利用者アンケート

同封しますのでご協力ください。7月末までに郵送または、担当スタッフへお渡しください。

電話番号を見直しました/S・O・S

この度、鍼灸治療院の開設に伴い、法人で使用している電話番号見直しを行いました。今後とも何卒よろしくお願い致します。

株式会社サポートワンサービス 代表(0567)-26-3921

◎ナイス・ケア/訪問介護・在宅ケアの請負
ナイス・デイ/地域密着小規模通所介護
ナイス・ホーム/地域密着小規模多機能居宅介護
ナイス・キッズ/無認可託児・学童

(0567)
26-3699

◎つしま紹介所/有料職業紹介所 (0567)26-1281

◎愛宕の家/住宅型有料老人ホーム(0567)26-1282

◎喫茶・軽食てのひら
鍼灸てのひら治療院

(0567)26-3722

先月、鍼灸てのひら治療院を密かに OPEN しました。心身の健康・辛い症状の改善・病気の予防・美容増進等のお役に立つよう精進致します。お気軽にお問い合わせ下さい。 鍼灸師：飯尾敦子

日常の風景/ナイス・キッズ

平日にナイス・キッズを利用する子たちは、お迎え時に、「今日は何する?」と相談しています。そして、到着すると自主的に宿題をサッサと済ませ、そのあとは「自由時間♪」

雨の日以外は外で遊ぶ事が大半です。今は、スケートボードのような「ジェイボード」で遊ぶのがお気に入り。以前は1台しかなく、列を作って交代して使っていましたが、スタッフの家に眠っていた物を譲り受けてからは一斉に遊べるようになり、一気に腕前も上達!

とにかく上手にバランスをとって乗るのです。4月から新しく仲間入りした1年生の男の子も一生懸命練習中。子どもの吸収力ってすごいですね!梅雨の湿った気候ですが、子ども達にはそんな事関係なし!

毎日元気な姿を見て、こちらがパワーをもらっています。もうすぐ夏休みがスタート

訪問診療に来ている先生が、『子供達が毎日いて賑やかになるね~(笑)』と話していました。

子供の存在が季節や時間を感じさせてくれます。(M・F)



救命救急講習/S・O・S

6月21日・25日の2日間に分かれて、『救命救急講習(AED)』を行いました。津島消防署の協力を得て開催し始めてから、今年で7年目。倒れている方を発見したら、まず周囲の安全確認・意識・呼吸の確認…。呼吸の確認はどこを観察するのか、周囲への声かけや手伝いをどのようにお願いするのか…。AEDを使用する時の注意点は…。様々な確認点、対応を復習していきます。実際に、人形を使っての胸部圧迫。「こんなに力が入るんだ。これを一人で救急車が到着するまで続けるのは大変。」みなが感じました。



うつ伏せになった方の場合は?という質問で、消防の方が、実際に倒れて下さったり、呼吸の確認でも、実際に呼吸しない場合と危険な呼吸の場合とを実践して下さったりと、リアリティーがある講習内容でした。実際、その場面に遭遇してしまったら、落ち着いてできるだろうかと不安な気持ちはありますが、定期的に講習を受けることで、学んだ事を発揮できるようにしたいと思っています。

津島消防署の皆さま、いつもご協力ありがとうございます。(Y・O)

一言の重み/ナイス・ケア

食事介助で訪問介護を利用して見えるAさん。その時の体調により、なかなか食事が進まない時があります。事前に食べる量を確認しながら配膳しますが、食べている手が止まることもシバシバ。食事を慌てさせる声掛けは良くないと分かっているけど、「時間内に終えなければ…」という気持ちから、「急がせる声掛け」をしてしまう事があります。

食事介助だけではなく、どのような関わりでも、何気ない一言により知らずに不快感を与える機会は多々あるのかもしれない。また、同じ声掛けでも身振りや手振り、表情次第で、伝わり方は異なります。

訪問時間中、どんな話題をどの様な言葉で口調で…関わりをもつのか、訪問時間を快適に、もしくは不快な影を残して終了。はたまた、少しでも意欲が沸きかけを作れるのか…。訪問介護を通じて、会話・言葉・伝え方の大切さを痛感する場面が多々あります。日々、どのような言葉で声掛けを行っているかを振り返り、一言の大切さを感じながらサービス提供したいと思えます。(H・A)

介護プロフェッショナルキャリア段位制度進行状況

- 《段位取得者》 1~6期生(12名)
- 《申請中》 8期生(1名)
- 《評価中》 10期生(3名)



SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

7月の発送部数 102部



《編集後記》

今年も七夕を迎えました。短冊の願い事を見ていると、「歩きたい」「腰を直したい」等など、身体にまつわる願い事が多かったです。一番印象に残ったのは、「結婚〇〇年。オレ息切れ」毎日介護をしてみえる方のものでした。自分の想いを「見える化」することって大事ですね。(Y・O)

